

## ■事業報告■

### とくしま社会運動資料センター第16回公開講座

日時 2023年3月25日(土)13:30～15:30

場所 ヒューマンわーくぴあ徳島5F大ホール

内容 演題 『1960年代全共闘運動とその遺産』

講師 小杉 亮子 氏 (埼玉大学大学院人文社会科学研究科 准教授)



とくしま社会運動資料センターの第16回公開講座が、3月25日(土)ヒューマンわーくぴあ徳島5F大ホールにて開催されました。今回は、『1960年代全共闘運動とその遺産』と題した約2時間の講演であり、講師には埼玉大学大学院人文社会科学研究科准教授の小杉亮子氏をお招きし、関係者を含め41名の方が参加しました。

冒頭のあいさつにて藤原代表委員は「今回小杉先生をお招きしたのは、遡ること2019年9月、東京の帝京平成大学で開催された『「全共闘」未完の総括』という本の出版を記念したシンポジウムにて、評論家の落合恵子さんらに交じって若い社会運動研究者として小杉先生がパネラー参加しているのを見たのがきっかけであります。一中略—この間のコロナ禍により、公開講座の開催は2019年以来となります。本日は現地対面にて無事開催できたことに感謝を申し上げます」と述べました。

小杉先生は全共闘運動研究の第一人者として、講座の中でまず「ベトナム反戦や沖縄返還等の政治課題、学生自治権、大学再編などをめぐって60年代に学生運動が起こった背景」について述べられ、「その中で生まれた学生自治会を超えて組織された新しい発想は、全共闘運動に学生たちが参加し、東大闘争では自己否定、大学解体という知的権威主義をも否定しつつ、自らの生き方と社会変革を重ね合わす方向性を持っていた」と論じられました。また地域の歴史と社会を形成してきた運動にも言及され、その運動資料の収集、保存の重要性を説かれました。



最後に、久積前代表委員は「シニア全共闘世代として、仕事を残したまま去ることはできない、と改めて感じました。高橋均氏(中央労福協講師団)は“戦前戦後の労働運動に関わる膨大な資料は友愛労働歴史館、連合会館などに分散所蔵されている。今のうちに全容を整理しておかなければ散逸してしまう”と説きました。そし

て今日の講演の中でも、小杉先生は地域の社会と歴史を作ってきた運動の貴重な資料を保存することの重要性を強調され、改めて、その貴重な資料を次の世代に遺すことは、私たちの責務であると強く感じました」と、締めくくりのあいさつを述べました。



会場にて販売された  
小杉先生の著書

《小杉先生の著書紹介》




◎東大闘争の語り：社会運動の予告と戦略  
 単行本 - 2018/5/15  
 小杉 亮子 (著)

- ◎運動史とは何か (社会運動史研究1)  
 単行本 (ソフトカバー) - 2019/2/15  
 大野光明 (編集), 小杉亮子 (編集), 松井隆志 (編集)
- ◎「1968」を編みなおすー (社会運動史研究2)  
 単行本 (ソフトカバー) - 2020/4/22  
 大野光明 (編集), 小杉亮子 (編集), 松井隆志 (編集)
- ◎メディアがひらく運動史 (社会運動史研究3)  
 単行本 (ソフトカバー) - 2021/7/19  
 大野光明 (編集), 小杉亮子 (編集), 松井隆志 (編集)
- ◎越境と連帯 (社会運動史研究4)  
 単行本 (ソフトカバー) - 2022/7/9  
 大野光明 (編集), 小杉亮子 (編集), 松井隆志 (編集)

**/// 新着図書 ///**

- 『賀川豊彦全集』と部落差別—『賀川豊彦全集』第8巻の補遺として 資料集  
 単行本 - 1991/7/1 キリスト新聞社 (編さん)
- 失敗しないためのジェンダー表現ガイドブック  
 単行本 - 2022/3/22  
 新聞労連ジェンダー表現ガイドブック編集チーム(著)
- 「ヒロシマ被爆アオギリⅡ 世平和祈念植樹写真集—未来への願い—」  
 2022/2/2  
 ヒロシマ被爆アオギリⅡ 世平和祈念植樹写真展徳島実行委員会



■調査研究・資料収集■

「井藤正一日記」研究会

徳島の社会運動史研究に資するため「井藤正一日記」の翻刻により井藤の足跡を追求することを通じて、徳島の部落改善運動、水平運動、融和運動を多面的な角度から分析し、徳島の部落解放の歩みを明らかにします。

具体的には、「井藤正一日記」を研究者の共通の財産とするために翻刻内容を検討します。尚、「井藤正一日記」原本については、徳島県立博物館より提供頂きました。


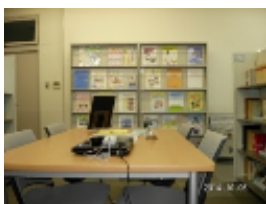

★ ☆ ★ ☆ ★ ☆ ★

資料提供のお願い

徳島における社会運動・労働運動に関する資料や書籍、また労働組合や会社の周年記念史、会報誌などをお持ちの方で、センターに寄贈したいとお考えの方がいらっしゃいましたら、ぜひセンター事務局までご一報いただきますよう、お願いいたします。

★ ☆ ★ ☆ ★ ☆ ★

《《 閲覧室の利用案内 》》

◎閲覧コーナー	◎検索コーナー	◎視聴コーナー
		
書籍、雑誌など約10,000冊の所蔵のうち約1,200冊を閲覧用として書架に並べています。	国立国会図書館サーチで検索したり、電子書籍の閲覧などにも利用できます。	所蔵DVDの視聴などに利用できます。研修にも利用できます。